

DAIKEN「養生ボード」の優れた性能の秘密は低密度の木質繊維板!

低密度の木質繊維板(インシュレーションボード)とは木材の繊維を固めた、密度が0.35g/cm³未満の木質繊維板です。MDFやハードボードに比べて密度が低く、内部に多量の空気層を含んでいます。

製造工程



特長



内部に多くの空気層を含んでいるために、クッション性はもちろん、吸湿・吸音性など多彩な特長をそなえています。

養生ボード性能比較

密度が低く、細かな空気層を多量に含んだ素材なので、「落下傷」を緩和し、「砂噛み傷」を抑制します。

その他の特長

ホルムアルデヒドを吸着

空気中に放散されたホルムアルデヒドを吸着。安心な家づくりに役立ちます。



扱いやすく撤去もカンタン

カンターナイフで簡単に切断できるので現場での対応もスムーズです。



その他 ●滑り防止加工 ●表面撥水処理加工

表面撥水処理加工を施しているため、雨天時に濡れた靴のまま養生ボードの上を歩行しても安心です。

落下物	養生なし	養生ボード 6.0mm厚 比量: 0.26	ハードボード 3.5mm厚 比量: 1.01	発泡ポリエチレン 3.0mm厚 比量: 0.35
500g鉄球 1m高さから落下 				
かなづち 70cm高さから落下 				
砂噛み 1gの砂を挟んで100kgで圧縮 				

※上記結果は一定条件下での試験結果です。全ての傷を防止できるわけではありません。

大建工業株式会社 2025年04月26日から「DAIKEN株式会社」に改称します。

© DAIKEN CORPORATION 2025.08
本誌に掲載したものはすべて当社に著作権の存するものですから、無断の複製はかたくお断りします。